

園開放の紹介

まごころ保育園ひので おひさまひろば

こんにちは。まごころ保育園ひのでの「おひさまひろば」です。
今月の園開放日には、初めて遊びに来てくれた方もおられ、お母さん同士の情報交換も出来てとても和やかな雰囲気でした。

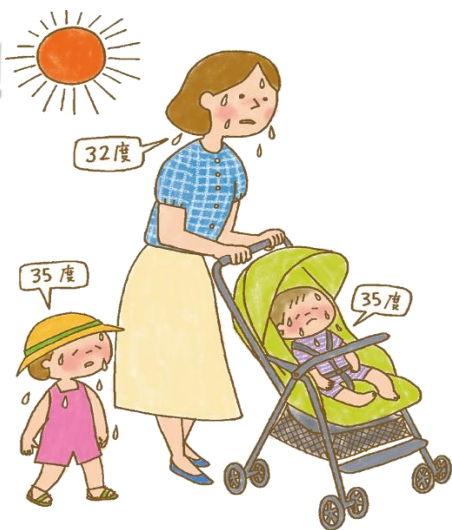
遊びのコーナーでは、手作り玩具の型はめや、センサーボトルを持ちたり、ムニムニ触ってみたり「コロコロ」と転がしたりしながらお家の人と楽しむ様子が見られました。

7月の園開放は、「夏の製作を楽しもう」とのことで、お風呂や水遊びの時に遊ぶことができる、ペットボトルシャワーをお家の人と一緒に作りました。ペットボトルに色々な形のシールをベタベタと貼り、世界で一つだけのシャワーを作りました！様々な模様のシャワーが完成しましたよ。その後は、お水を汲み「ジャ〜」と楽しんでいただけたようです。

来月は、今月製作したペットボトルシャワーも使いつつ、夏にぴったりな水遊びを計画しています。タオル・着替え等を準備し、お友だちを誘って遊びに来てください。初めてのお友だちも大歓迎です。是非お越しください。お待ちしております！



暑さから子どもを守りましょう！



小さな子どもは、大人よりも暑さの影響を強く受けます。というのは、強い日差しの照り返しで、地面に近づくほど気温が高くなるためです。

気象予報などで発表される気温は、地上から150cmの高さで測っていますが、気温32.3度のとき、50cmの高さでは35度越え、5cmの高さでは36度越えになります。ベビーカーに乗っている子どもはかなりの暑さになってしまいます。

車の中の暑さにも気をつけましょう

旅行などで、車に長時間乗る機会などでは、車内の暑さ対策も大切です。

① 日差しを防ぐ工夫を

エアコンをかけていても、直射日光が当たると暑いもの。子どもが座るチャイルドシートのそばに日よけを設置するなど、日差し対策をしておくとうれしいです。



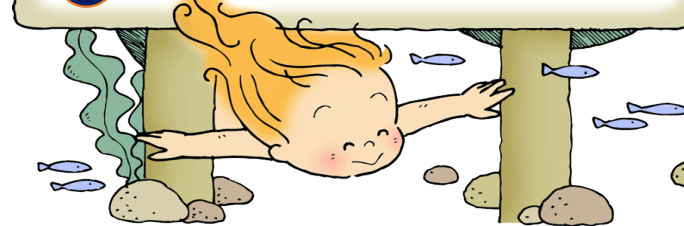
② 決して子どもだけ車中に残さない

炎天下の車内は、あっという間に室温が上がります。エアコンをつけていても、エンジンがオーバーヒートして停止したり、子どもがスイッチをいじったりする危険があります。短時間でも、絶対に子どもだけを車内に残してはいけません。

子育て通信

にこにこ

190号 発行 子育て支援課 子育て支援係
8月号 TEL43-6111(内線1261) R5.7.26



子育て通信「にこにこ」は、胎内市ホームページからもご覧いただけます！



子育て支援センター ふれ愛の里なかよし (きすげこども園)

きすげこども園2階の子育て支援センター“なかよし”では、毎月、身体測定をはじめ、お話タイムのミニシアターなど様々なイベントを行っています。お誕生会の時にはこども園のお楽しみを一緒に見たりすることも！

これからはプール遊びも始まり、小さな赤ちゃんが沐浴することも出来ます。また、こども園の園児さんと交流する“なかよしの日”も8月より行います。園生活のプチ体験が出来ますよ。

奇数月の第2土曜日は、お仕事がお休みのパパも一緒に遊べるよう、9:30~12:00 なかよしを開所しています。

また、毎週火曜日には“にこ楽胎内”で出張センターも行っています。



無料のハンドマッサージ



お茶を飲みながらリラックス おしゃべりカフェ



こども園看護師による 身体測定



ピアノのリズムに合わせて… ♪親子リトミック



防災頭巾を被って 避難訓練に参加しました！